

函 教 再

令和3年(2021年)1月15日

総務常任委員会委員 各位

教育委員会学校教育部

部長 松田 賢治

参考資料の配付について

このことについて、下記資料を別添のとおり配付いたします。

記

- 1 函館市立東小学校・函館市立石崎小学校統合校の校名について

(教育政策推進室 学校再編・地域連携課)

函館市立東小学校・函館市立石崎小学校統合校の校名について

1 統合校名

函館市立銭亀沢小学校

2 校名選考の経過

東小学校・石崎小学校の関係者により組織された統合準備委員会において、校名候補の選考が行われ、令和2年(2020年)11月20日に函館市教育委員会へ要望書として、別紙のとおり4点の校名候補が提出された。

令和3年(2021年)1月15日開催の教育委員会定例会において、要望のあった校名候補の中から、要望書に記載された選定理由などを踏まえ、審議を行い、「**函館市立銭亀沢小学校**」を選定した。

3 今後の予定

- 令和3年第1回市議会定例会に「函館市学校設置条例の一部を改正する条例」として議案提出

- 令和4年(2022年)4月1日統合校開校

統合準備委員会から要望されている校名候補

校 名	選 定 理 由
新東 (しんひがし)	東小学校は、宇賀小学校と銭亀小学校の伝統を継承して50年、函館市の東部地区に位置する学校名として親しまれてきた。知名度があり、場所もイメージしやすい校名である。その校名に、「新」をつけて、新生東小学校としてさらなる発展を願う気持ちを表現した。
Z (ぜっと)	Zは、銭亀沢地区の「ぜ」の音に由来する。アルファベットの最後であるZには、最高・究極の意味がこめられている。また、Zは、数学のX・Yに続く第3の未知数と言われている。Zは、未来へのグローバル化と、新しい発想を持って函館の先頭を切って活躍する、未知なる可能性を持った学校をイメージした。
銭亀沢 (ぜにかめざわ)	両校は、かつて銭亀沢村立の学校として存在していた。また、この地域を表す総称である銭亀沢という名称は、地区住民に親しまれ、愛着もある。銭亀沢地区唯一の小学校として、銭亀沢中学校との統一感や一体感のある校名にすることで、銭小と銭中との小中一貫した教育も強く期待できる。
東 (ひがし)	宇賀小学校と銭亀小学校の伝統を継承して50年、函館市の東部地区に位置する学校名として親しまれてきた。知名度があり、場所もイメージしやすい校名である。太陽が昇る方角から、新しい時代の始まりを暗示する「東」に、統合新設校へ寄せる思いが感じられる。